

# 平成 29 年度 第 2 回 五泉市地域公共交通活性化協議会

日時：平成 30 年 3 月 15 日(木)  
14 時 00 分～

場所：五泉市総合会館 2 階 第 1～4 会議室

## 議 事 次 第

### 1 開 会

### 2 あいさつ

### 3 議 事

- (1) 平成 29 年度 ふれあいバスの利用状況について
- (2) 平成 29 年度 ごせん乗合タクシー「さくら号」の利用状況について
- (3) 平成 30 年度 事業の実施計画案について
- (4) 平成 30 年度 予算案について

### 4 その他

- (1) ふれあいバス停留所の移動について

### 5 閉 会

#### 【配布資料】

◇議事次第    ◇委員名簿    ※当日配付    ◇配席図    ※当日配付

#### 【議事資料】

資料 1.	ふれあいバス・ごせん乗合タクシー「さくら号」利用の推移	事前配布(同封)
資料 2.	平成 29 年度 ふれあいバス利用状況	事前配布(同封)
資料 3.	平成 29 年度 ごせん乗合タクシー「さくら号」利用状況	事前配布(同封)
資料 4.	平成 30 年度 五泉市地域公共交通活性化協議会事業実施計画(案)	事前配布(同封)
資料 5.	平成 30 年度 五泉市地域公共交通活性化協議会 予算(案)	事前配布(同封)
資料 6.	ふれあいバス停留所の移動について	事前配布(同封)

## 平成 29 年度 第 2 回 五泉市地域公共交通活性化協議会 委員名簿

【 敬称略 】

No.	所 属	役 職	氏 名	備 考
1	五泉市	市長	いとう かつみ 伊藤 勝美	会長
2	新潟交通観光バス株式会社	代表取締役社長	こだ さとる 古田 哲	わたなべ じゅん 代理出席: 渡部 淳
3	蒲原鉄道株式会社	代表取締役	しげの かずひろ 茂野 一弘	
4	東日本旅客鉄道株式会社 新潟支社総務部企画室	企画部長 (室長兼務)	いしづか たけし 石塚 毅	新任 欠席
5	泉観光バス株式会社	代表取締役	せきづか まさゆき 関塚 政行	
6	公益社団法人 新潟県バス協会	専務理事	たかはし せいきち 高橋 清吉	欠席
7	みどりハイヤー株式会社	代表取締役社長	のざき かずひさ 野崎 和久	
8	新潟県新潟地域振興局 新津地域整備部	部長	はせがわ ふみまる 長谷川 文麿	しまだ かずよし 代理出席: 島田 和好
9	五泉市都市整備課	課長	つかの かずや 塚野 一也	
10	新潟県五泉警察署	署長	かねこ こうじ 金子 公二	わたなべ ともお 代理出席: 渡邊 友夫
11	五泉市老人クラブ連合会	副会長	おぐま こういちろう 小熊 弘一郎	
12	五泉市小中学校 PTA 連絡協議会	巢本小 PTA 会長	さくま しげとし 佐久間 重俊	
13	長岡技術科学大学	教授	さの かずし 佐野 可寸志	副会長 欠席
14	国土交通省北陸信越運輸局 交通政策部交通企画課	課長	たかはし ともひこ 高橋 智彦	なかい のぞみ 代理出席: 中井 希

No.	所 属	役 職	氏 名	備 考
15	国土交通省北陸信越運輸局 新潟運輸支局	首席運輸企画専門官	こまつ みほこ 小松 美保子	欠席
16	新潟県新潟地域振興局 企画振興部	部長	みうら ひとし 三浦 仁	わだ まさき 代理出席:和田 正樹
17	新潟市秋葉区地域課	課長	まつや けんじ 松屋 賢治	欠席
18	加茂市福祉事務所	所長	あおやぎ よしき 青柳 芳樹	ふじた かずお 代理出席:藤田 和夫
19	阿賀野市総務課	課長	すがはら ひろのり 菅原 博徳	こばやし まさひと 代理出席:小林 政仁
20	五泉商工会議所	専務理事	いわき よしお 岩城 良雄	欠席
21	村松商工会	事務局長	よこやま よしなり 横山 芳成	監査員
22	五泉市商工観光課	課長	かわむら まさみ 川村 正美	よしだ まさひろ 代理出席:吉田 政博
23	五泉市社会福祉協議会	会長	よこやま しんぞう 横山 信藏	
24	五泉市健康福祉課	課長	みながわ ひでお 皆川 秀男	まつお としひろ 代理出席:松尾 寿弘
25	日本労働組合総連合会 新潟県連合会 下越地域協議会五泉支部	運営委員	さとう よしのり 佐藤 良徳	
26	五泉市高齢福祉課	課長	くまくら ひろし 熊倉 央	欠席
27	五泉市教育委員会 学校教育課	課長	つるまき よしのり 弦巻 好典	

【事務局】 五泉市企画政策課

■議事録

開会 14:00	
司会 (加藤課長)	<p>みなさま3月のお忙しいなかお集まりいただきまして、大変ありがとうございます。定刻より少し早いのですが予定されておりました皆様方がお揃いでございますので、これより平成29年度 第2回 五泉市地域公共交通活性化協議会を開催いたします。</p> <p>それでは次第に基づき進めさせていただきます。始めに伊藤会長よりご挨拶をお願い申し上げます。</p>
伊藤会長	<p>みなさんこんにちは。平成29年度 第2回の五泉市地域公共交通活性化協議会ということでご挨拶を申し上げます。</p> <p>大変暖かくなりまして、この前までの大雪はなんだったんだろうと思われるような日々であります。大変今年は1月、2月と雪が続きまして、皆さんのところもそうだと思いますけれども公共交通が難儀した訳でございます。通学のバスがすれ違えなかったなど交通が停滞する中、除雪に対しまして精一杯努力させていただきました結果、大きな交通事故が発生しなかったことに安堵したところでございます。</p> <p>本日も大変ご多用の中、五泉市の市政に対し皆様からご指導、ご理解を賜りますことをまずもって御礼申し上げます。</p> <p>さて平成22年10月の、ふれあいバスと乗合タクシー「さくら号」の運行開始以来、委員の皆様には多大なるご協力をいただいております。おかげをもちまして地域に密着した移動手段として定着し、市民にとって大切な公共交通として順調に運行しているところであります。</p> <p>本日は、これまでの利用状況と平成30年度の実施計画、予算案についてが主な議題となっております。それぞれの分野からお越しいただいている委員の皆様方から幅広い視点でご協議いただき、忌憚のないご意見を頂戴したいと思いますので、よろしくご指導のほどお願い申し上げます。開会の挨拶に代えさせていただきます。よろしくお願いいたします。</p>
司会 (加藤課長)	<p>つづきまして、委員の変更がございましたのでご紹介させていただきます。お手元の名簿をご覧ください。委員名簿の4番・石塚委員になります。なお本日はご欠席となっております。</p> <p>それでは、これより議事を会長にお願いしたいと思います。会長、よろしくお願いいたします。</p>
伊藤会長	<p>それでは議事の進行をさせていただきますのでよろしくお願いいたします。議事に入る前に、本協議会規約第12条第2項の規定により、「会議の成立は委員の過半数」となっておりますが、委員の出席数を事務局から報告願います。</p>
事務局 (堀内主査)	<p>それでは報告申し上げます。委員27名中、ただいまの出席は20名です。よろしくお願いいたします。</p>

伊藤会長	<p>今ほど、事務局から27名中20名の出席と報告がありました。過半数に達しておりますので、この会議は成立しております。それでは議事に入ります。</p> <p>「(1)平成29年度 ふれあいバスの利用状況について」、「(2)平成29年度 ごせん乗合タクシー「さくら号」の利用状況について」につきまして、一括して事務局から説明を求めます。</p>
事務局 (堀内主査)	<p>説明の前に、本日の資料の確認をさせていただきます。</p> <p><b>資料の確認</b></p> <p>それでは、「(1)平成29年度 ふれあいバスの利用状況について」、「(2)平成29年度 ごせん乗合タクシー「さくら号」の利用状況について」を一括して説明させていただきます。</p> <p>議事次第の1ページの<b>資料1</b>をご覧ください。ふれあいバス・ごせん乗合タクシー「さくら号」利用の推移となっております。ページの上半分の水色の部分がふれあいバスについて、下半分のピンク色の部分が乗合タクシー「さくら号」についてをそれぞれ表しております。また左側表の各上段が年間利用者数を、下段が年間運賃収入を表しております。なお29年度の見込みの算出方法につきましては本年の4月から2月末までの実績値から前の年度との比較の比率を算出し、昨年の3月実績値にその比率を乗じて見込みを算出しております。右の各利用者数のグラフを見ますと、ふれあいバスは今年度9,509人の減少と前年度を大きく下回る見込みである一方、下のさくら号につきましては848人の増加とやや上回る見込みとなっております。</p> <p>つづきまして2ページの<b>資料2</b>をご覧ください。こちらは平成30年2月末現在のふれあいバスの利用状況でございます。月別利用者数ですが、前年同月比を見ていただきますと、ほとんどの月で100%を割り込んでおり年間トータルとしましても前年度7.7%下回る見込みとなっております。減少の要因の1つ目として、高校生の通学利用者が減少したことが挙げられます。市内2校の高校における通学調査では、バスを利用する生徒が前年度と比べて約2割、40名ほど減少したという結果がでており、それが通年にわたって顕著に利用者数減少へ繋がったと考えられます。2つ目の要因として冬場の天候の影響が考えられます。今年度の1月・2月はまとまった降雪があり、路面状況等からタイヤが大きく乱れた日が例年に比べ増加しました。結果として通常は冬期間、特に雪の日は利用者数が伸びる傾向にありますが、今年度はそれが見られずに利用者が減少しました。</p> <p>つづきまして3ページをご覧ください。バス停別利用状況でございます。年4回各季節ごとに実施しております乗降調査のデータからバス停別の利用状況をグラフに表したものになります。交通結節点である五泉駅や村松駅、また高校の最寄バス停である五泉高校前や学校町1丁目、そのほか今泉や南部郷総合病院前、五泉市役所、さくらアリーナ前などもさまざまな理由から乗り降りが多く行われております。</p>

つづきまして、5ページをご覧ください。こちらは ふれあいバスにおける収入を示した表であります。前年同月比を見ますと、先ほどの利用者数と同じく多くの月で前年度を下回る割合となっており、年間トータルで3.5%減少する見込みとなっております。それぞれ収入の内訳を見てみますと、乗り放題券の販売金額が約100万円ほど減少していますが、そのほとんどが学生用の販売額減少によるものとなっております。高校生の通学における利用者数の減少が収入面でも大きく影響した結果と考えられます。

つづきまして、6ページの資料3をご覧ください。こちら、ごせん乗合いタクシー「さくら号」の利用状況でございます。はじめに1.利用登録者数ですが、2月末時点で、合計8,210人、今年度1回でもさくら号を利用された方を表す実利用者数は1,710人となっております。2.利用登録世帯数では合計4,472世帯、そのうち実利用世帯数は1,410世帯となっております。下の棒グラフでは、実利用者数及び実利用世帯数の推移を表しております。平成29年度は平成28年度と同じく、実利用者数および実利用世帯数とも前年度よりも減少する見込みとなっております。

つづきまして、7ページをご覧ください。3.月別利用者数でございます。月別利用者数の前年同月比を見ますと100%を上回る月が多くなっており、年間トータルで前年度1.7%上回る見込みとなっております。なお1月・2月につきましては、ふれあいバスと同様に降雪と路面状況の影響のため減少したことが想定されます。

つづきまして、8ページをご覧ください。5.年代別利用者数でございます。28年度・29年度とも約7割が60代以上の高齢者層が占めておりますが、その合計利用者はほぼ同数となっております。一方、50代以下の層を見てみますと、合計利用者数が約1,000人、29年度は増加しています。施設への通所、職場への通勤、学童保育の利用等により50代未満の若年層での利用が増加しており、それが年間トータルの利用者数の増加に寄与していると考えられます。

今年度は、実利用者数が減少する一方、利用者数全体は増加する見込みとなりました。近年の傾向としましては、免許保有率が上昇することと反比例して、特に高齢者層で免許証を持たない方、公共交通を利用する可能性が高い方の数が徐々に減少しております。そのため、さくら号の実利用者数は今後も減少をたどる可能性が高いと想定されるとともに、その減少がさくら号の延べ利用者数に及ぼす影響も大きくなることが予想されます。今後も周知活動等を課題ととらえ、これまでに利用したことがなかった方、高齢者の仲間入りをされた方をターゲットとしてPR活動を行い、新たにご利用いただけるように、また継続してご利用いただけるように各種活動を実施して参ります。

つづいて、6.乗降場所の傾向でございます。多くの方が医療機関で降車し、スーパー・商店等で乗車している傾向がみられ、日常の生活交通としてご利用いただけていることが分ります。

	<p>つづいて9ページをご覧ください。7.時間帯別利用状況です。さくら号は郊外から出発する便と、市街地から出発する便と、大きく方向が2つございます。そのうち郊外発→市街地行きの傾向を見ますと、朝8時から11時出発の便で利用者が多い一方、市街地出発の便では12時30分の便にピークがございます。このことから午前中の便で郊外から市街地までお出かけされ、12時30分の便で市街地から郊外の自宅まで帰宅される方が多いといったことが推測されます。また、赤い色で示しております五泉東地区では8時30分の便と16時の便の利用が目立っております。これは郊外にある施設へさくら号を使って通所する方が多くいらっしゃる事が要因となり表れた傾向です。</p> <p>つづいて10ページをご覧ください。8.収入でございます。前年同月比から見ますと100%に近い月が多くなっていますが、降雪による利用者減少が響いた2月等の影響もあり年間トータルで1.4%、28年度を下回る見込みとなっております。収入の内訳を見ますと現金の収入が29年度、若干減った一方、回数券の販売額が若干伸びており、よりお得な使い方を利用者の方が選択しているということがうかがえます。</p> <p>以上、さくら号の利用状況について説明を終わります。よろしくお願いいたします。</p>
伊藤会長	<p>(1)平成29年度 ふれあいバスの利用状況について  (2)平成29年度 ごせん乗合タクシー「さくら号」の利用状況について  ご意見ございませんでしょうか。</p> <p><b>質疑なし</b></p> <p>「(1)平成29年度 ふれあいバスの利用状況について」および「(2)平成29年度 ごせん乗合タクシー「さくら号」の利用状況について」は報告ということでご理解いただきたいと思えます。</p> <p>つづきまして、「(3)平成30年度 事業の実施計画案について」、「(4)平成30年度 予算案について」を事務局から説明願います。</p>
事務局 (堀内主査)	<p>議事(3)平成30年度 事業実施計画(案)について</p> <p>11ページの資料4をご覧ください。まず、1.ふれあいバス運行についてです。運行形態は道路運送法第4条による一般乗合運行(定時定路線型)を継続いたします。運行日・運行ダイヤも現行と同じく、年末年始(12月31日～1月3日)を除き、毎日運行といたします。また、他の公共交通機関との連携を考慮した運行ダイヤを設定し、利用者の利便を図っていきます。運賃につきましては、中学生以上200円、小学生100円、未就学児無料と、今までと同様の運賃設定を行う予定でございます。</p> <p>次の12ページをご覧ください。運行車両については中型車両1台、小型車両2台の計3台を、五泉市から五泉市乗合バス協議会へ貸与し運行を行います。利用状況等を把握するため実施しております乗降調査につきましても、各季節毎に年4回実施し、各回で一週間連続、全ての便で実施する計画といたします。</p>

	<p>つづきまして新施設建設への対応についてでございます。現在建設が予定されております2つの施設での、主にふれあいバスの乗り入れ等の検討について記載を行ったものになります。まず①の新病院の建設でございますが、現在の北日本脳神経外科病院の建て替え、および南部郷総合病院との統合に伴うもので、その建設に伴い新しくロータリーが整備される予定となっており、そのロータリー内のバスに乗り入れを予定した内容がこちらに記載してございます。</p> <p>つづいて②複合施設の建設でございますが赤海地内へ建設が予定されております文化振興・産業振興等の機能を併せ持つ施設建設に伴うもので、こちらの交通アクセスの強化という観点から、バス等での接続・乗り入れを想定した内容となっております。</p> <p>今、申し上げました①、②とも現時点でふれあいバス等、公共交通機関が求められる役割を想定し記載をしております。乗り入れ、接続をするかどうかというのはまだもちろん決定してはございませんので、そのあたり具体的な方向性や対応について運行事業者様と調整を行うとともに、今後この協議会の場におきまして皆様にご報告や協議の方をお願いしたいと考えております。</p> <p>つづきまして13ページをご覧ください。2.ごせん乗合タクシー「さくら号」運行についてです。運行形態は、道路運送法第4条による区域乗合運行を継続いたします。利用方法は事前予約制とし、予約受付・配車はごせん乗合タクシー「さくら号」受付センターが行います。運行エリアは、市内を五泉東・五泉西・村松の3つの基本エリアに区分し、2か所の共通エリア(五泉共通、五泉東・村松共通)を設けます。運行日は月曜日から土曜日までとし、休日・お盆・年末年始は運休といたします。運賃は中学生以上1回300円、小学生1回150円、未就学児は無料とし、今までと同様の運賃とさせていただきます。</p> <p>次に14ページをご覧ください。3.公共交通利用促進事業についてです。五泉市公共交通時刻表の作成ということで市内の公共交通を網羅した総合パンフレットを作成いたします。また引き続き点字の総合パンフレットの作成・配布を実施いたします。地域住民、利用者へのPR活動といたしまして、通学での利用が多いふれあいバスにつきましては市内高校の新入生に向けた周知、PRを行ってまいります。ごせん乗合タクシー「さくら号」につきましては高齢者を重点対象とした利用促進のPR活動を継続、強化のうえ行ってまいります。市内の公共施設、医療機関、観光案内所等で総合パンフレットを配布し公共交通利用について市内外の方へ広く周知を行ってまいります。また広報ごせんや市のホームページを利用し、ふれあいバス・ごせん乗合タクシー「さくら号」の利用方法や運行実績、時刻表や運行概要を掲載のうえ、PRと情報提供を行ってまいります。</p>
<p>事務局 (中丸係長)</p>	<p>議事(4)平成30年度 予算(案)について 資料の15ページの資料5をご覧ください。 まず歳入であります、1款の負担金につきましては前年対比3,410,000円</p>



増の57,815,000円となっております。増額の主な要因としましては、ふれあいバスの運賃収入を利用実績に合わせて見込んだこと、それから さくら号の国補助金の上限額が下がる見込みであること、歳出の事業費で50万円ほどの増額となること等によりまして、それらを差し引きし不足となる額を計上いたしました。

2款の繰越金につきましては、前年度からの繰越金がございまして50万円減の150万円と見込んでおります。

3款の諸収入につきましては、一番上がふれあいバスの運賃収入で100万円減の1,700万円、中段のさくら号運賃収入は昨年度同額の1,400万円を見込んでおります。先ほどご覧いただいた資料1の今年度収入見込みでは、ふれあいバスが約17,200,000円、さくら号は約14,600,000円ということでありましたので、これまでの利用者数や運賃収入の推移を勘案し、若干しぼった形で見込んだところであります。

また下段の国県補助金返還金につきましては、前年対比1,373,000円減の、11,736,000円を見込んでおります。国県補助金につきましては申請をいたしますと一旦 事業者様に交付されるため、それを協議会への「返還金」として計上する仕組みとなっております。今回 運輸局へ計画申請いたしました補助金の見込み額を30年度予算として計上いたしました。こちら算出にあたっては数式に当てはめルールにのっとり算出するわけですが、さくら号の上限額が下がったため前年度比較で減額となっております。結果、歳入の合計は前年度対比537,000円増の102,051,000円で見込ませていただいております。

つづきまして歳出をご覧ください。1款の運営費、1項の会議費は前年度同額の84,000円で、委員報酬等の支出を見込ませていただいております。2項の事務費につきましては前年度同額の82,000円を見込んでおります。こちらにつきましては旅費・消耗品・振込手数料などの支出であります。

次に2款の事業費につきましては、前年度対比537,000円増の101,874,000円と見込ませていただいております。主に委託料の関係でふれあいバスの運行は乗合バス協議会さん、さくら号の運行につきましてはハイタク協議会さん、受付センターの運営につきましては社会福祉協議会さんに委託しておりますが、運行委託料につきましてはドライバー確保のための若干の増が見込まれるということで、例年より余計目に見込んでおります。その他の受付センター運営委託料、システムおよび機器使用料、修繕費、保守料、委託料また利用促進として作成しております公共交通時刻表や回数券・乗り放題券などの印刷につきましては例年と同程度を見込んでおります。

3款の諸支出金につきましては1,000円、4款の予備費につきましては10,000円で、それぞれ前年度と同額を見込んでおります。結果、歳出の合計は102,051,000円で歳入歳出同額の予算となっております。以上になります。よろしく願いいたします。

伊藤会長	<p>「(3)平成30年度 事業の実施計画(案)について」および「(4)平成30年度 予算(案)について」ご質疑ご意見等ございませんでしょうか。</p> <p><b>質疑なし</b></p> <p>無いようでありますので、議事についてご承認いただけますでしょうか。ご承認いただけますなら拍手をお願いいたします。</p> <p><b>拍手</b></p> <p>議事の「(3)平成30年度 事業の実施計画(案)について」および「(4)平成30年度 予算(案)について」は、承認されました。ありがとうございました。</p> <p>それでは、議事4 その他「ふれあいバス停留所の移動について」を議題とさせていただきます。事務局の説明を求めます。</p>
事務局 (堀内主査)	<p>それでは、「ふれあいバス停留所の移動について」説明を申し上げます。資料16ページの<b>資料6</b>をご覧ください。こちら ふれあいバスの路線図になりますが、その中の三本木2丁目の道路南側の停留所について、この度約25mほど移動させていただく予定となりましたのでご報告させていただきます。三本木2丁目のバス停は17ページの位置図および写真のとおり、五泉六島クリニックさんの脇の道路上に設置されております。この度、新しく診療所が建設予定となり、工事期間中および工事完了後、現在バス停標識が立っている箇所新しく乗り入れ口が整備されることとなりました。そのため、現在のバス停をここに置いたままですと工事車両や一般車の通行、ふれあいバスの安全な利用や運行に支障が生じる恐れがあることから、約25mほど西側へ移動を行いたいと考えております。</p> <p>なお建設工事が4月上旬より開始される予定であるため、移動の日程を4月1日からと考えており、事務局とバス事業者様の方で必要な手続きを進めてまいりたいと考えております。以上となります。よろしく願いいたします。</p>
伊藤会長	<p>この報告でよろしいでしょうかね。</p> <p><b>質疑なし</b></p> <p>他に連絡事項等ございますか。</p>
事務局 (中丸係長)	<p>それでは連絡事項等として、特に資料はございませんが毎年作成しております ふれあいバスとさくら号の時刻表の配布についてご説明させていただきたいと思っております。本日テーブルの上に29年度版の時刻表を配布いたしましたが、これは毎年度末に作成いたしまして、市内の全戸に配布しております。30年度のものにつきましても、作成・配布したいと考えています。内部的には特に変わる部分はございませんけれども、若干ふれあいバスのダイヤ改正を予定しております。それに合わせた形で作成をしたいと思っております。</p> <p>今回のダイヤ改正ですが、JRのダイヤ改正が1～2分程度にとどまり、ふれあいバスのダイヤへ大きな影響はないということでしたが、夕方の便につきまして「バスが遅れると五泉駅でのJRへの乗り継ぎに間に合わない」というような要望がございましたので、現行から5分早める形で運行を進めたいと考えてござい</p>

	<p>ます。これに伴い、折り返し運行の間隔の関係で、その前の便につきましても同じく4分程早める予定で、計2つの便が今回改正となる予定でございます。改正は4月1日を予定しており、新しい時刻表につきましては3月26日に広報ごせんと一緒に配布し、周知できるよう今準備をしております。</p> <p>それからもう1点、一昨年からの不自由な方向けといたしまして、点字の時刻表を作成しております。こちらも現在準備しており、今度のダイヤ改正内容を含めた新しいものを作成・配布できるようにしていきたいと考えております。以上でございます。よろしくお願いいたします。</p>
伊藤会長	<p>事務局からの報告につきまして、ご意見ございますか。</p> <p>それでは全体を通してご意見等ございますか。ございませんか。無いようでありますので以上を持ちまして平成29年度 第2回目の会議を終了させていただきます。大変ご協力ありがとうございました。今後ともよろしくお願いいたします。</p>
閉会 14:45	